



浜松町駅西口地区 まちづくりNews



まちづくりイベントのご報告とご案内（主催：浜松町駅西口地区開発事業者）

まちづくりコンサートVol.2（8月27日（火））、
Vol.3（10月29日（火））を開催しました！

まちづくりコンサートVol.4を
12月24日（火）に開催します！！

ご案内



今年最後の浜松町駅西口地区まちづくりコンサートは、
クリスマスイブのランチタイムに開催します♪

○日時：12月24日（火）12:00～12:45（予定）

○出演：Rena Yagihashi Quartet

○会場：日本生命浜松町クレアタワー1階
エントランス広場

（雨天時）世界貿易センタービル1階ピロティ

※ Facebook、イベントサイトで更新情報をお届けします。



都内を中心に活躍する若手スタジオミュージシャンに
よるカルテットです。クリスマスソングなど馴染みのあ
るナンバーをお届けします。イブの昼休みには、是非
日本生命浜松町クレアタワーにお集まりください！！

浜松町駅西口地区まちづくりコンサ
ート第2弾、第3弾を開催しました。



（出演：なでしこオーケストラ）

8月は日本生命浜松町クレアタワーの
エントランス広場にて「なでしこオー
ケストラ」の和楽器とクラシック楽器による
演奏をお楽しみいただきました。

10月は世界貿易センタービル1階ピ
ロティにて「Leisure Children」のピ
アノ、ドラム、バンジョーの演奏、そし
て歌声による心地よいジャズ音楽を愉し
んでいただきました。



（出演：Leisure Children）

ナイトタイムに場所を替えて実施した
2つのコンサートには、浜松町地域の多
くの事業者の方々足を止めて楽しんで
いただきました。

「大人の縁日」を9月15日（日）に開催しました！

“東京のお伊勢さま”こと芝大神宮が主催する「だらだら祭り」は、祭礼期間が11日間にもおよぶことからその名で親しまれてきました。今年の「だらだら祭り」は9月11～21日に開催され、お祭りが最も盛り上がる「氏子各町神輿連合渡御」開催日である9月15日（日）に、世界貿易センタービル1階ピロティにて「大人の縁日」を開催いたしました。

当日は、お酒や軽食、地域の特産品など、大人が嬉しい「ちょっといいもの」の販売や、オリジナルのサコッシュ作りを行う家族向けのワークショップ、そして、浜松町駅西口地区開発事業を知っていただくため、同地区開発前の模型と2027年の開発イメージ模型の設置を行いました。会場に用意しました木製の机や椅子では、お酒や軽食をお供にご家族やご友人とおしゃべりを楽しんでいただいたり、観光の合間のちょっとした休憩場所としてご利用いただきました。当日は天候にも恵まれ、約460人ものお客様にご来場いただきました。ありがとうございました！！



（会場至近を通る迫力ある神輿）



（多種多様な地域の特産品を販売）



（大人も子供も楽しめるワークショップ）



（2027年将来イメージ模型）

クリーンアッププロジェクトを実施しました！

昨年度から、浜松町駅西口地区の美観促進を目的に清掃活動を行っています。今年度第2回目は、8月9日（金）の朝に実施し、大門通りを中心にたくさんのごみを拾いました。

第3回は11月15日（金）に実施予定です。次号でご報告します！



浜松町駅西口地区まちづくりの情報発信について

浜松町駅西口地区のまちづくり活動については、まちづくりNewsのほか、Facebookやイベントサイトでも情報発信を行っています。

Facebook

<https://www.facebook.com/hamanareamanagement/>



イベントサイト

<http://hama2-pri.com/>



浜松町・芝・大門マーチング委員会Vo.4

私たちはコニカミノルタジャパンのマーチング委員会として、地域活性化に取り組んでいます。「まち」+「ing」でマーチング。地域のまち並みイラストをベースにした活動を基本に、展示会などのイベント開催、地域振興、広報支援などの活動を通じて地域活性化を推進する委員会です。

今回は、『海上から臨む浜松町』の1枚です。東京湾から浜松町、そして奥には東京タワーがあり、日本を代表する都心の素敵な風景の一つですね。

<http://www.konicaminolta.com.jp/pr/machi/>



浜松町駅西口地区 まちづくりNews



新旧が共存するまち、浜松町

まちづくりNews第5号を担当させていただく東京都市大学都市生活学部エリアマネジメント研究室です。今回も浜松町の魅力を伝えたいと思います！私たちが実際に訪れて感じた浜松町の魅力は「新旧の共存」です。浜松町は現在、東京の玄関口としてさらなる魅力を高めるべく開発が進んでいます。しかし、都市開発が進んでもなお、昔から変わらず残り続けるものがある新旧が共存したまちです。そこで今回は「浜松町にしかないもの」をテーマに、新旧が共存する7枚の写真を紹介していきます！



旧増上寺三解脱門 & 新東京タワー

増上寺は598年に現在の場所に移転されました。三解脱門は国指定文化財、木造阿弥陀如来坐像は都指定文化財です。多くの文化財がある増上寺と、1958年に竣工され、今なお日本のシンボルである東京タワーと一緒に見ることのできるまち、それが浜松町です。

東京タワーが2本！？ どうやって撮影したでしょう？



増上寺×東京タワーというショットは多くの人の写真に収められてきたかもしれませんが。ここでは新しい視点から撮った増上寺×東京タワーを紹介します。

増上寺大門を抜け、増上寺へ向かう道にコンビニエンスストアがあります。このコンビニエンスストアの壁は暗めの反射鏡面ガラスが使われています。このガラスの反射を利用して、写真を撮ると上のような写真を撮ることができます。（※<写真の撮り方>参照）反射を使って二つの新旧の建物を撮影すると、まるで違う建物のようになり、違った楽しみ方ができるのではないのでしょうか。

この画が撮れるのはここだけなので、是非訪れて写真を撮ってみてください！

※<写真の撮り方>



& 新 高層ビル



旧 芝大神宮



芝大神宮は、近年では金運アップや良縁成就のご利益があると
言われています。

芝大神宮は1005年に創建されました。伊勢神宮の御祭神を主祭神としてお祀りした由緒ある社です。浜松町エリアでは1970年以降高層ビルが立ち並ぶようになりましたが、現在も芝大神宮は都心に残る神社として親しまれています。この芝大神宮と高層ビルが共存した風景が、日本の未来の風景の1つなのかもしれません。

新 & 旧 世界貿易センタービル

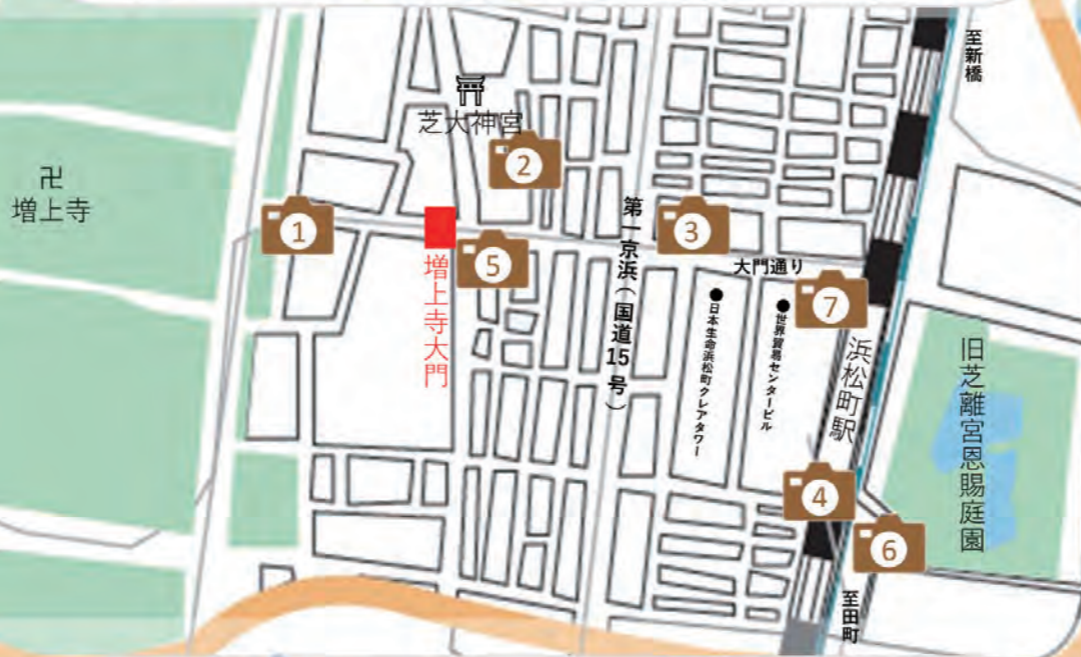


日本生命 浜松町クレアタワー



世界貿易センタービルは、1970年に竣工されました。それ以来、海外の国と日本を繋ぐ玄関口になっています。

世界貿易センタービルのある敷地は都市再生特別地区に指定され、新たに生まれ変わるビルにバトンを渡すこととなります（浜松町駅西口地区再開発事業）。すでに、完成している日本生命浜松町クレアタワーと、世界貿易センタービルの2棟が並ぶ画は今しかみることができません。過去から未来へと繋がるタスキを感じることができるのではないのでしょうか。



& 新 東京タワー



旧 増上寺大門



増上寺は、一五九八年に現在地に移転され、ともに大門もこの地に建てられました。

大門がある通りはかつては人が行き交う参道でしたが、道路整備が進んだことで今は道路となり、信号機そして東京タワーと共存する風景になりました。この場所は、地域のパレードや歴史と発展を象徴する撮影地として有名です。これからも人々に親しまれつづけるでしょう。

旧 & 新 再開発



旧 東京モノレール



1964年、都心と羽田空港までを結ぶ交通機関として東京モノレールが開通し、浜松町は東京の玄関口として発展していきました。

現在、浜松町駅周辺では大規模な複数の再開発が行われ、浜松町駅西口地区開発事業では、東京モノレール浜松町駅の建て替えやバスターミナルの再整備による交通結節機能の強化も計画されています。東京の玄関口としてさらなる発展を目指す浜松町が、今後どのような姿になっていくのか楽しみです。



新幹線 新 & 旧

小便小僧



この小便小僧の衣装は毎月着せ替えられています。時代が進むにつれ、1964年開業の東海道新幹線などのインフラ整備が行われたり、周辺の開発によって景観が変化していく中、小便小僧が60年以上の間変わらず残り続けているのは地域の方々に愛されているからなのでしょう。季節や行事毎に変わる小便小僧の衣装にもぜひ注目してみてください。

JR浜松町駅の三、四番線ホームには小便小僧の像が置かれていました。これは一九五二年に鉄道開通八〇周年を記念して、当時国鉄の嘱託医だった小林光氏より寄贈されたものです。
*芝地区地域情報誌より引用



高層ビル 再開発

新 & 旧

旧 芝離宮 恩賜庭園



旧芝離宮恩賜庭園の目の前は昔は海でしたが、現在は埋め立てられ高層ビルが立ち並んでいます。旧芝離宮恩賜庭園の東西南北の四方で現在再開発が進んでいます。庭園の姿は江戸時代の面影を残していますが、周辺の再開発によって、景観は目まぐるしく変化しています。

浜松町に古くから存在している旧芝離宮恩賜庭園。一六〇〇年代に誕生したこのエリアは埋立により拡張され開発されてきました。